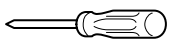
AKS-1308

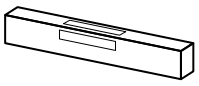
システム収納庫 【組立説明書】

この組立説明書は、製品の組立手順とその方法を記載していますので、説明書通りに組み立ててください。
また、組み立てた後も、この組立説明書は、大切に保管してください。

組立に必要な工具

＊お客様の方で準備してください。


⊕ ドライバー


水準器など

組立に必要なネジ類

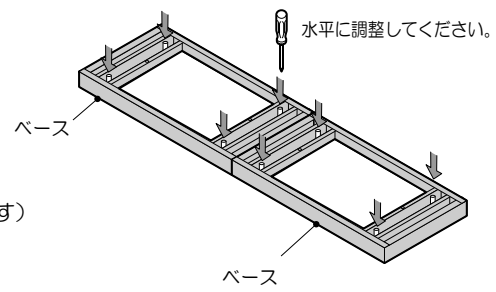
＊商品に付属しています。組み立てる前に必ず、部品の内容を確認してください。

部品形状	部品名・仕様	引戸書庫 H1050	両開き書庫 H1050／H2100	オープン書庫 H1050／H2100	ベース	天板
	M6×L8ネジ（トラス）	H1050＝6個	H2100＝7個		2個	4個
	M6袋ナット	H1050＝4個	H2100＝5個		—	—
	丸型キャップ	2個	4個		—	—
	角型キャップ	2個			—	—
	小キャップ	H1050＝4個	H2100＝5個		—	—

1 ベースの設置

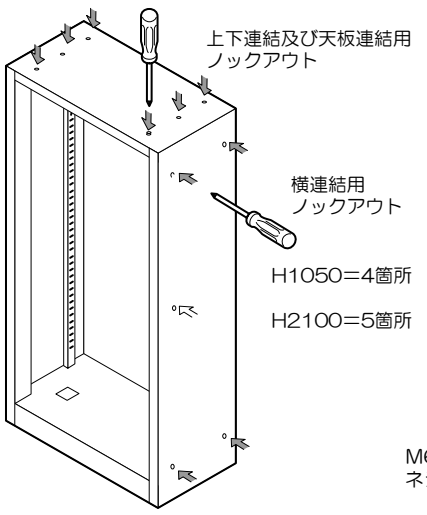
① 設置する場所にベースを並べてください。
（前後の区別はありません）

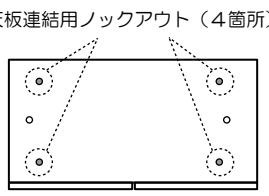
② お手持ちの水準器などを使いアジャスターで
ベースを水平に調整してください。
（1ベースにつき4箇所調整することができます）

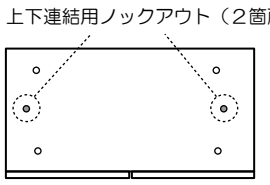


2 ベースと本体の連結

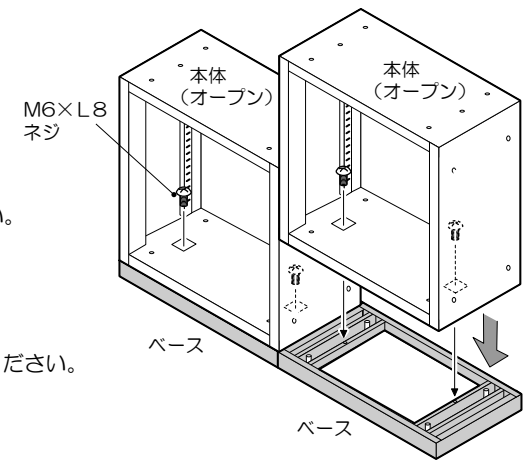
① レイアウトを考え、横連結及び縦連結に必要な
ノックアウトを事前に抜いておいてください。





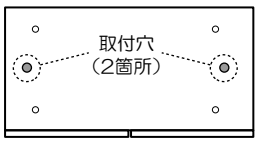


② ベースに本体を載せ、底板角穴から
M6×L8ネジで2箇所固定してください。

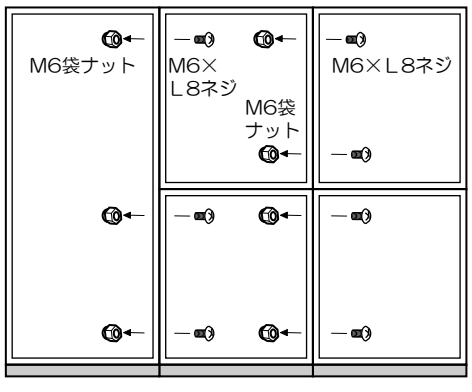


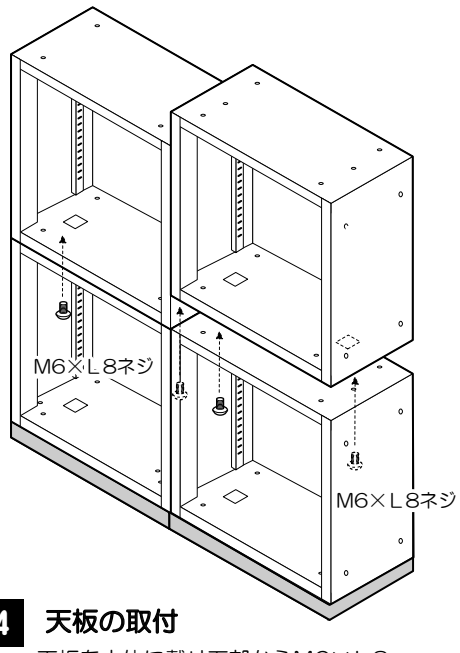
3 本体同士の連結

① 本体を上下連結する場合は、本体を載せ
下部からM6×L8ネジで2箇所固定してください。



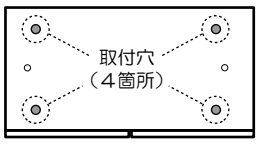
② 本体を横連結する場合は、M6×L8
ネジとM6袋ナットで固定してください。
（H1050＝4箇所、H2100＝5箇所）

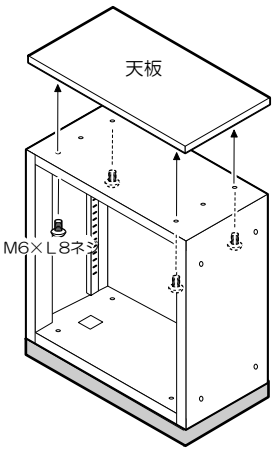




4 天板の取付

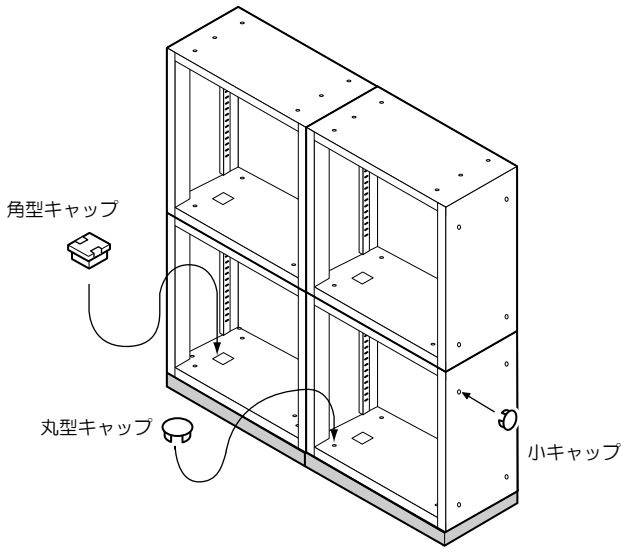
天板を本体に載せ下部からM6×L8
ネジで、4箇所固定してください。





5 キャップの取付

底板に角型キャップと丸型キャップを、
側板の余分な穴には、小キャップを
取り付けてください。



6 開閉・施錠の確認

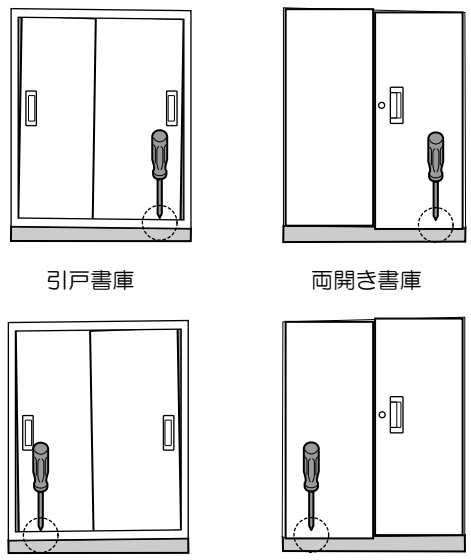
- 部品の取付忘れはないか
- 本体にひずみがないか
- ガタツキがないか
- 扉の開閉はスムーズに行えるか
- 施錠は確実か

等を確認してください。

扉のレベルがそろっていない場合の対処方法

引戸と本体のすきまや開き扉の上面が
そろっていない場合は、レベル微調整
をしてください。

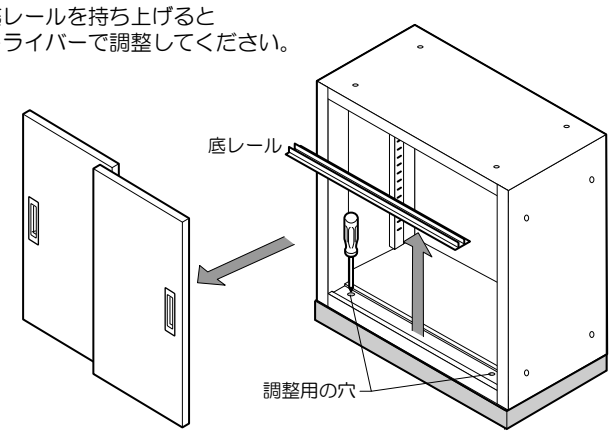
右図のようにそろっていない場合は、
右手前のアジャスターを上げてください。



右図のようにそろっていない場合は、
左手前のアジャスターを上げてください。

引戸書庫の場合は、扉を外し底レールを持ち上げると
調整用の穴がありますので、ドライバーで調整してください。

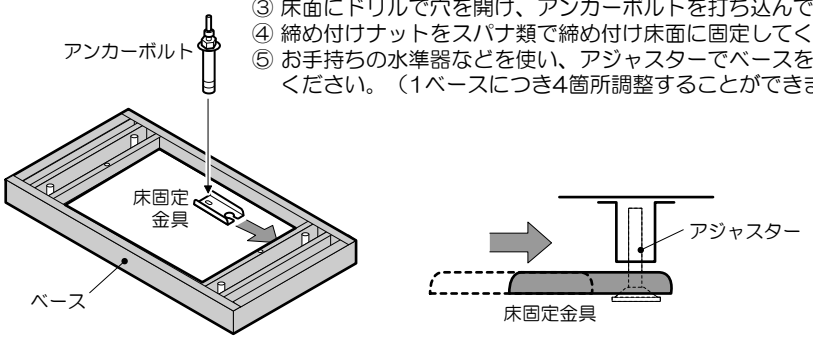
※この調整用の穴には
丸型キャップを取り
付けないでください。



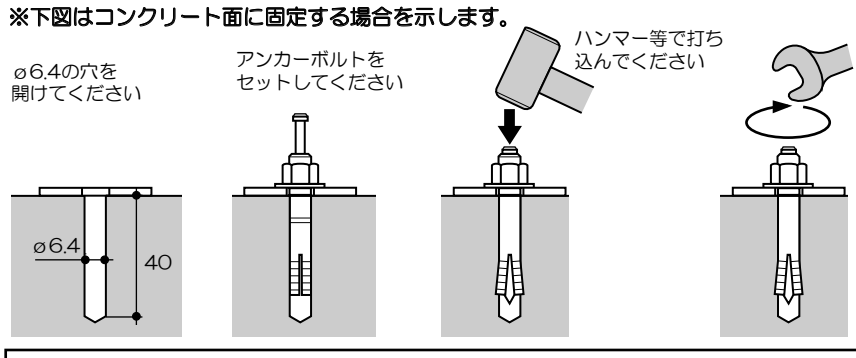
＊ 横連結する左右の本体のバランスも考えて、調整のやりすぎに注意してください。

床固定する場合（オプション）

① 設置する場所にベースを並べてください（前後の位置を合わせて下さい）
② 床固定金具を図のようにアジャスターに差込んでください。
③ 床面にドリルで穴を開け、アンカーボルトを打ち込んでください。
④ 締め付けナットをスパナ類で締め付け床面に固定してください。
⑤ お手持ちの水準器などを使い、アジャスターでベースを水平に調整して
ください。（1ベースにつき4箇所調整することができます）

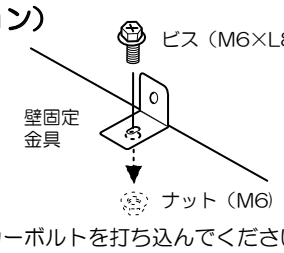


※下図はコンクリート面に固定する場合を示します。

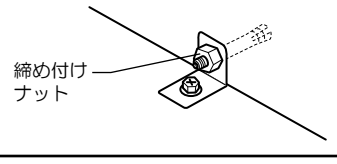


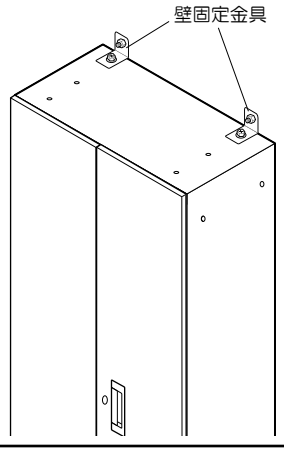
壁固定する場合（オプション）

① 収納上部に壁固定金具をビス
（M6×L8）とナット（M6）
で取付けください。



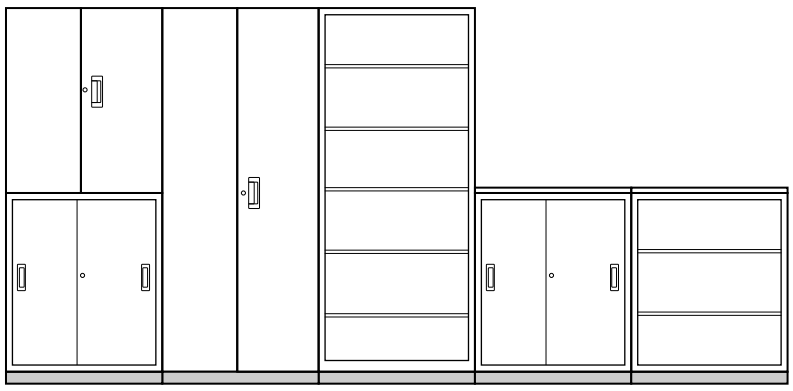
② 壁面にドリルで穴を開けアンカーボルトを打ち込んでください。
③ 締め付けナットをスパナ類で締め付け壁面に固定してください。





AKS-1308

システム収納庫 【取扱説明書】



この度は、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
この説明書は、製品の使い方と使用上の注意を記載していますので、ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、その後はこの説明書を大切に保管してください。

安全上のご注意

この製品を安全に、また末永くご使用いただくために次の事項を必ず守ってください。

⚠ 警 告　この注意事項を守らなければ、死亡又は重傷などを負う可能性があります。

- **本体は、上下連結・左右連結をしてください。**
  倒れてきてけがをすることがあります。
- **分解・組立・移動は専門業者にお任せください。**
  転倒などの事故になることがあります。
- **廃棄するときは、専門業者にお任せください。**
  償却すると有毒ガスなどが発生することがあります。

⚠ 注 意　この注意事項を守らなければ、損傷を負うか又は物的損害が生じる可能性があります。

- **可動部のすきまに手を入れないでください。**
  けがをすることがあります。
- **可動部に手をつけたまま操作しないでください。**
  手をはさんでけがをすることがあります。
- **簡易施錠のため、貴重品は入れないでください。**
  工具などを用いた破壊には耐えられません。
- **耐荷重以上に収納しないでください。**
  棚板が落下してけがをすることがあります。
  ※ 棚板の耐荷重＝50kg（棚板１枚当たり）
- **上段の扉を開けたまま下段で作業をしないでください。**
  立ち上がった時に上段の扉に当たり、けがをすることがあります。
- **本体や棚板に乗らないでください。**
  転倒してけがをすることがあります。
- **危険物（壊れ物・薬品・生き物など）を収納しないでください。**
  人体や衣服などを傷つけることがあります。
- **ボルトやネジが緩んだままで使わないでください。**
  本体が壊れてけがをすることがあります。
- **異常を発見したままで使わないでください。**
  本体が壊れてけがをすることがあります。
- **火のそばに近づけて使わないでください。**
  火災になることがあります。
- **分解や改造をしないでください。**
  破損やけがをすることがあります。

使用上のご注意

- **直射日光やストーブなどの熱が直接当たる場所で使用しないでください。**
  変色や変形の原因になります。
- **屋外では使用しないでください。又水のかかる場所や湿度の高い場所で使用しないでください。**
  故障やサビ・変色の原因となります。
- **収納物が、棚板からはみ出さないようにしてください。**
  扉の開閉の妨げになったり、故障や破損の原因となります。
- **鍵を差し込んだまま扉を開閉しないでください。**
  隣の収納を傷つけたり鍵が破損することがあります。
- **スペアーキーは、施錠する本体の中には入れないでください。**
  万一の紛失に備えて、必ず別の所に保管してください。

お手入れ方法

■ 通常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。

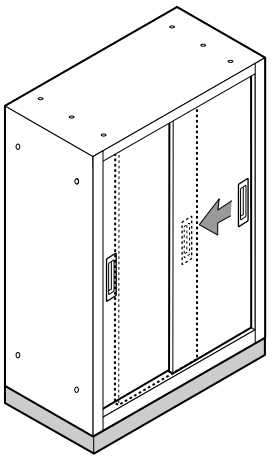
■ 汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を柔らかい布に浸し拭きとってください。
その後硬くしぼった布で洗剤を拭きとってください。

■ アルコール類やシンナー系の溶剤は、使用しないでください。表面を傷める事があります。

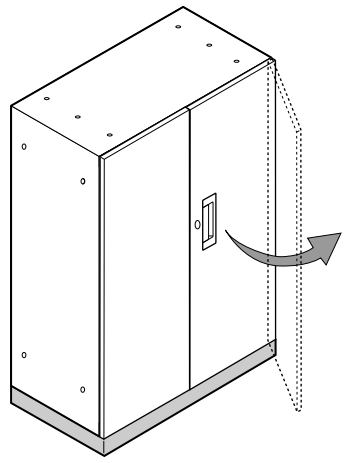
■ 廃棄する時は専門業者におまかせください。焼却すると有毒ガスが、発生することがあります。

■ その他、商品に関するお問い合わせは、購入先へご相談ください。

扉の開閉



● 引戸書庫
取手を持って扉を
スライドしてください。



● 両開き書庫
取手を持って右扉を手前に
開いてください、
その後左扉を開いてください

⚠ 注意 **開き扉を閉める時はラッチのかかりを確認してください。**
ラッチが外れていると、振動で扉が開いてくることがあります。

⚠ 注意 **扉の開閉は静かに行ってください。**
乱暴に扱うと破損によるけがの原因になります。

鍵の使い方

［施 錠］鍵を左に180°回転させる。

［開 錠］鍵を右に180°回転させる。

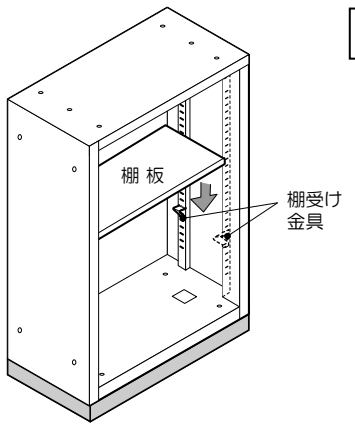
⚠ 注意 **鍵を差し込んだままの状態にしないでください。**
けがや衣服の損傷の原因になります。

⚠ 注意 **スペアーキーは、施錠する本体の中には入れないでください。**
万一の紛失に備えて、必ず別の所に保管してください。

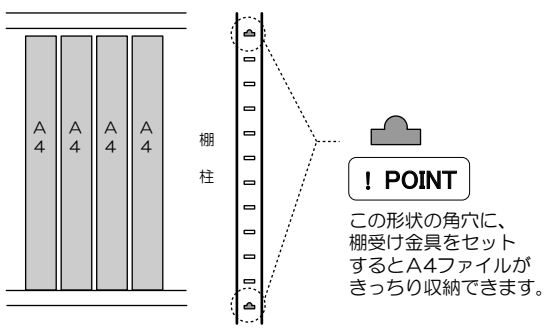
棚板の高さ調整

棚受け金具を棚柱の角穴に差し込み、
倒した後、棚板を載せてください。

棚板は、24mmピッチで高さ調整できます。



⚠ 注意 **4個の棚受け金具が、同じ高さになるようにセットしてください。**
棚板が傾き、収納物が落下することがあります。



保証について

保証期間は、社団法人日本オフィス家具協会（ＪＯＩＦＡ）のガイドラインに準拠して、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年間	外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部品の変色・退色、クロスの磨耗
２年間	機構部・可動部	スライド機構・扉の開閉・錠前・昇降機構などの故障
３年間	構造体	強度・構造体にかかわる破損

（１）次のような場合には、保証期間内でも有償修理とさせていただきます。
イ）ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び破損。
ロ）お買い上げ後の無理な取り扱い・輸送・落下などによる故障及び破損。
ハ）火災・塩害・ガス害・地震・風水害・落雷・その他天災地変による故障及び破損。

（２）保証期間経過後の修理は、有償にて承ります。

（３）商品の修理内容や必要期間につきましては、お買い上げの購入先までご連絡問い合わせ下さい。

■ このマークは、資源リサイクル･廃棄問題に関するメーカーの社会責任を明確にするために、JOIFA（社団法人日本オフィス家具協会）に登録してある製造会社の番号です。

JOIFA 609

■ 廃棄する時は専門業者におまかせ下さい。焼却すると有毒ガスが、発生することがあります。

■ その他、商品に関するお問い合わせは、購入先へご相談下さい。

この製品を譲渡される場合は、この【取扱説明書】も必ず添付して譲渡してください。
その他、ご不明の点などがありましたら、購入先までご連絡ください。